

会員の皆さま

一般社団法人日本マーチングバンド協会
理事長 田中 久仁明



第 49 回マーチングバンド全国大会開催方法について

仲秋の候、皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会の活動に対し深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、7月19日に「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた第49回マーチングバンド全国大会開催方法について Ver2」にて開催に関する考え方を発表し、開催方法の詳細を9月下旬にお知らせする旨を当協会ホームページに掲載させていただきました。この度、理事会にて決定いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

今年度のマーチングバンド全国大会は昨年引き続きコロナ禍の状況から異例の開催方法とはなりますが、可能な限り全国大会に係る全ての方の安心安全に配慮した形で、会場での実演ができるよう準備を進めてまいります。

しかしながら、地域や団体によって情勢が異なるため、支部より推薦された団体は実演での参加、動画での参加どちらでも選択できる「ハイブリッド形式」を取り入れて実施いたします。

そして、これまでに48年間積み上げてきた歴史ある大会が、新たな様式への扉を開く大会となるよう、そして何より会員の皆様楽しんでいただける大会となるよう、開催に向けて創意工夫し準備を進めてまいります。今後ともご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

記

基本的に5月14日に掲載した「第49回マーチングバンド全国大会実施要項」に従い実施する。但し、参加方法、審査、表彰においては以下に記載するとおりコロナ禍における特別な方法に変更する。

1 参加方法

- ①小学生の部・中学生の部…支部より推薦された団体は、コロナ禍の現状を勘案し、会場での実演、または動画での参加を任意に選択できる。
- ②高等学校の部・一般の部…支部より推薦された団体は、実演を基本とするが、やむをえず実演できなくなった団体への動画対応は行う。

2 特別実施方法について

(1) 実演での参加団体

- ①例年以上に詳細なタイムテーブルを作成し、会場到着からリハーサル、本番、会場退去までの流れは、係員が誘導を行う。
- ②参加者席は設けない。
- ③開閉会式は実施しない。

(2) 動画での参加団体 (別紙 1 参照)

3 審査・表彰について (別紙 2 参照)

4 入場券販売について

- (1) 入場券の販売は協会の会員限定とする。
- (2) 有料ライブ配信を実施する。
※詳細が決定次第、当協会ホームページに掲載

第49回マーチングバンド全国大会

動画収録と提出の手引き

2021年9月29日作成

一般社団法人日本マーチングバンド協会

1. 動画撮影方法について

(1) 撮影者

- ① 音楽著作権保護の観点から専門業者に依頼しての撮影は禁止。
出演団体に関わる個人が撮影した未編集動画を作成する。
- ② 撮影については自団体で行う。

(2) 撮影に使用する機材

- ① 外部入力マイクを使用する場合はワンポイントマイクに限定する。
- ② 家庭用ビデオカメラで撮影することを推奨するが、スマートフォンでの撮影も可とする。
- ③ 全体が収まる画角サイズで撮影することが望ましい。
(映像に歪みのある魚眼レンズまたはGoProは使用不可)
- ④ 三脚等を使用し、ビデオカメラを固定した状態で撮影すること。

(3) 撮影する環境

- ① センターにカメラを設置し、俯瞰で常に全体が映されている状態を推奨する。
- ② 屋内、屋外の制限は設けない。
- ③ Pitの演奏している状況が画面で確認出来る事を推奨する。
指揮者に関してはその限りでは無い。
- ④ 音声収録上の注意点として、残響が長く演奏が破綻して聞こえる会場での撮影は控える。また屋外の場合は、風ノイズが入らない様に注意をする。

2. 撮影する素材について

- (1) 撮影素材は、自団体のパフォーマンスとする。(時間は実施要項で定められた時間内)
- (2) 「自団体のパフォーマンス」はコロナ禍での厳しい活動環境の中、何よりも安全を第一に無理のない範囲の作品として、撮影すること。また演奏演技開始から終了までの通し撮影とし、編集は行わないこと。入退場の撮影は不要とする。

3. 撮影に関するその他

(1) 撮影に関する責任

- ①撮影に関する事故等については一切の責任は参加団体がもつこと。
- ②新型コロナウイルス感染拡大防止に関しては最大限の注意を払い撮影すること。
- ③移動や撮影中の不慮の事故も想定し、傷害保険等も適切に対応すること。
- ④自団体紹介動画について、映像に映されている被写体、または映像権利者の許可を得ること。

4. 撮影動画提出期限

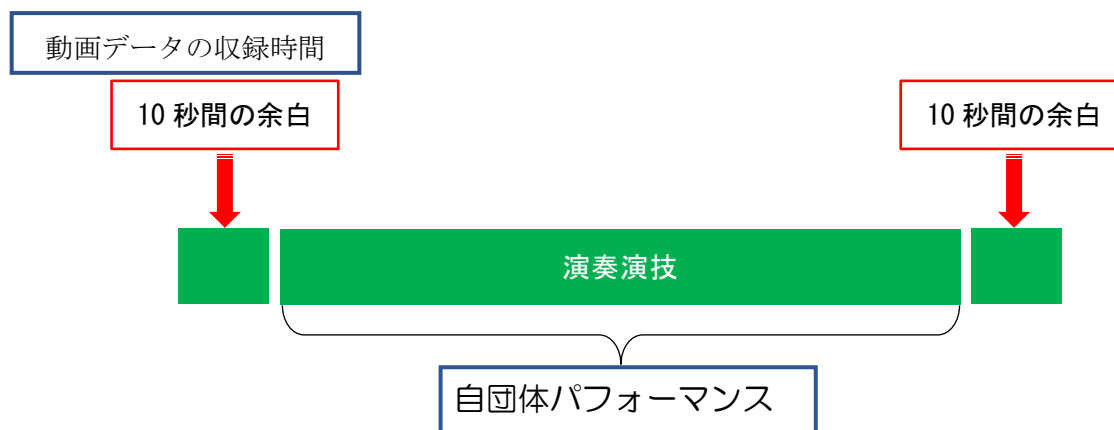
詳細は後日告知する

5. 提出内容

記録した媒体 (SD カード・USB メモリ) そのものを協会事務局に送付する。または、協会メールアドレス (entry@japan-mba.org) にギガファイル便 (<https://gigafile.nu>) にて送付する。

※家庭用ビデオカメラで撮影したもの、スマートフォンで撮影したものの如何に関わらず、圧縮や変換を行わずに上記の方法で送付すること。動画の拡張子は (avi、mov、mp4、m2ts、mxf、wmv) いずれかで送信お願いいたします。

※メールや郵送の未着等に備えデータのバックアップを必ず行うこと。



提出する動画データに関する注意事項

1. 動画データにおける著作権は著作権法に基づきこれを遵守すること。
 - (1) 動画撮影において、団体が著作権（著作者人格権を含む）を有する必要がある。撮影者が第三者（撮影業者も含む）の場合、著作権（著作者人格権を含む）は撮影者の第三者となるので、必ず自団体にて撮影を行うこと。
 - (2) 大会で使用した動画データについてトラブルが生じた場合は団体の責任の下に処理を行うこと。
 - (3) 自団体紹介動画にBGMを使用する場合は著作権フリー楽曲を使用すること

2. 動画に含めてはならないもの
 - (1) 参加者以外を無断で撮影するなど、第三者の著作権、肖像権、商標権、所有権、その他の権利を侵害するもの
 - (2) 制作物等の販売活動を主な目的とするもの
 - (3) 宗教的又は政治的な宣伝・主張を目的とするもの
 - (4) 特定の個人又は団体を誹謗中傷することを主な目的とするもの
 - (5) 寄付やその勧誘を主な目的とするもの
 - (6) 児童ポルノ、差別的・暴力的言動、ヘイトスピーチなど公序良俗に反するもの
 - (7) 日本国憲法、法律、政令、条例等社会で定められている法令に違反するもの

3. 提出された動画データの権利、使用取扱い ※収録された音源の権利は含めません。
 - (1) 提出された動画データの著作権は、全て一般社団法人日本マーチングバンド協会に帰属するものとする。尚、団体は著作者人格権を行使しないものとする。
 - (2) 動画データには、技術的制約により、解像度その他に補正が加えられる場合がある。
 - (3) 提出された動画データの制作者の名称等の情報は、一般社団法人日本マーチングバンド協会が新聞・雑誌・ホームページへの掲載、テレビ放送・インターネットでの送信、広告・宣伝への利用または商品化するなど、営利非営利を問わず利用することに同意したものであるものとする。

4. その他
 - (1) 提出された動画データについて、第三者からの権利侵害、損害賠償請求などの主張ないし請求があった場合、団体の責任の下に処理を行うこと。
 - (2) 提出に係る費用については、全て団体の負担とする。
 - (3) 提出された動画データについては、一切返却しない。
 - (4) 提出された動画データについては、個人情報保護法に基づき、当協会が責任を持って保管・管理を行い、使用後は全て処分する。

小学生の部・中学生の部の審査表彰について

実演と動画の2択とする。

※ただし、全団体から動画を事前に送っていただき、不測の事態に備える。

今大会における審査の主旨

コロナ禍により練習環境や練習時間に大きな格差がある中、努力している各団体の練習の成果を評価する目的で行う。順位付けや団体間の比較は目的としない。

審査について

- (1) 実演団体・動画団体ともに審査規定に基づいた審査講評を同日に行う。
- (2) 審査結果は集計及び公表せず各団体に審査用紙・講評コメントを送る。

表彰について

- (1) 実演・動画を問わず全団体に「2021JMBAアワード」を授与する。
- (2) 特別賞としてグッドパフォーマンス賞・グッドミュージック賞・グッドビジュアル賞を審査員の投票により決定して、いずれかを授与し公表する。

高等学校の部・一般の部の審査表彰について

実演を基本とする。

※ただし、全団体から動画を事前に送っていただき、不測の事態に備える。

今大会における審査の主旨

コロナ禍により練習環境や練習時間に大きな格差がある中、努力している各団体の練習の成果を評価する目的で行う。順位付けや団体間の比較は目的としない。

審査について

- (1) 編成ごとに絶対評価で審査する。
- (2) 審査規定に基づいた審査講評を行う。
- (3) 審査規定に基づいた成績点を算出する。
- (4) 審査結果は公表せず各団体に審査用紙・講評コメント・成績点算出表を送る。

表彰について

- (1) 成績点に基づき下記のように表彰する。

Box 5 (90～100)	金賞
Box 4 (80～90未満)	銀賞
Box 3 (80未満)	銅賞
- (2) 全団体に「2021 JMBA アワード」及び、金賞・銀賞・銅賞のいずれかを授与し公表する。
- (3) 編成別最優秀賞及びグランプリは設けない。

※やむをえず実演できなくなった団体への対応

- (1) 審査規定に基づき、提出動画の審査講評を同日に行う。
- (2) 各団体に審査用紙・講評コメントを送る。
- (3) 「2021 JMBA アワード」及び、特別賞としてグッドパフォーマンス賞・グッドミュージック賞・グッドビジュアル賞を審査員の投票により決定して、いずれかを授与し公表する。